

市民の笑顔をおとどけします

1/6

笑顔で頑張ってきます！！



1

中京高等学校チアリーダー部に所属する土岐市在住選手が教育長を表敬訪問し、岐阜県代表枠として全国大会へ出場する意気込みを語りました。出場する大会は、「第12回全国高等学校ダンスドリル冬季大会」。選手らは、「一番こだわっている『笑顔』を大切に、悔いの残らない演技をしたい」などと堂々と意気込みを語りました。



2

1. カメラを前にポーズをとるメンバー
2. 出場に向けての抱負を教育長に語る選手

1/9

オンライン開催の成人式典 ビデオ収録

新型コロナウイルス感染症が拡大する状況の中、令和3年土岐市成人式典は、実行委員12人のみで実施し、その様子をビデオカメラで撮影・編集して1月10日にユーチューブの土岐市公式チャンネルで配信されることになりました。この日、実行委員が文化プラザに集まり、新成人の誓いのことは、市長からの記念品贈呈、新成人お礼の言葉などをビデオに収録しました。

委員長の西村真衣さんをはじめ、実行委員のメンバーは、「私たちが今日という日を迎えられるのは、見守り支えてくださったすべての方のおかげです。これからは一人として自覚を持ち、社会に恩返しできるよう努力していきます。自信と希望をもってこの土岐市から大きな一歩を踏み出していきましょう」などと新成人誓いの言葉を力強く述べました。



1



2

1. 新成人誓いの言葉の収録シーン
2. 市長から記念品を受け取る新成人の代表者

1/10・17

どんど焼きで一年の無事を祈る

市内各地で「どんど焼き」が行われました。下石町では10日、八幡神社で下石小学校PTA主催により開催されました。コロナ対策として順路を定めるなど例年とは違う開催方法でしたが、訪れた子どもたちは、持参した正月飾りや書初めが燃えるのを見つめ、新型コロナウイルスの終息や一年の無事を祈りました。また、例年はぜんざいの振る舞いが行われますが、袋に入った紅白餅とお菓子が配られました。



1



2

1. 正月飾りなどを火にくべる市民
2. 八幡神社で集められた縁起物などに祝詞を上げる様子

妻木町では17日、八幡神社に正月飾りや書初めなどが集められ、祝詞を上げる神事の後、火入れが行われました。例年、PTAが主体となり、豚汁が振る舞われるなど地域の交流の場となりますが、今年は新型コロナウイルス感染症対策で規模を縮小。手伝いに来ている、流鏝馬で乗り子を務めた経験がある中学生らは、「地域の行事が縮小・中止されるのは残念。早くコロナが収まってほしい」と話しました。

1/7・8

美濃焼8286点の新作がずらり

美濃焼新春見本市2021が、セラトピア土岐で開かれ、117社から8286点の新作が展示されました。例年駄知体育館で開催されている見本市も今年はセラトピア土岐で一緒に開催され、会場にはさまざまな美濃焼がずらりと並びました。

今回は一般参加を不可とし、招待状を持ったバイヤーなどが入口で検温をして入場。各小間には飛沫感染を防ぐパーティションが設置され、接客をする窯元などの社員はフェイスシールドを着用するなど徹底した感染対策がとられました。主催した市工連の加藤会長は、「新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため、昨年8月の見本市は中止せざるを得なかったのですが、今回の見本市は感染対策を徹底して実施することが皆の願いだった」と安堵の表情を見せました。



1



2

1. セラトピアのホール上部から撮影した会場
2. 新製品を品定めするバイヤー